



## 既知の警告

表 1: スマートライセンシングの既知の警告 (リリース 16.11.1a)

不具合 ID	概要
CSCvo48002	write mem を実行せずにリロードした後、Eval Expired 状態のライセンスが Eval 状態になる。
CSCvo48377	16.11 : 16.9 からアップグレードした後、HSEC ライセンスで「NOT IN USE」が表示される。
CSCvo74870	SLR モードでの MACSEC ライセンスのソフト適用を元に戻す必要がある。
CSCvm90638	提供される SLR 1001-X ライセンスで 1002-X およびサポート対象外のスループットも提供される。
CSCvn87329	SLR モードでの SSO の後に MACSEC ライセンスが正しくカウントされない。
CSCvo64618	UUT が CSSM ポータルに登録されている場合に syslog が表示される

表 2: スマートライセンシングの既知の警告 (リリース 16.10.1a)

不具合 ID	概要
CSCvn15214	CSSM に登録されているデバイスを 16.06.04 CCO SL モードから 16.10.01a SL のみにアップグレードすると、登録が失われる。
CSCvm63242	IOS_LICENSE_IMAGE_APPLICATION-3-FAILED : 16.10.1a イメージにアップグレードすると、ライセンス要求が失敗したことがログに記録される。

不具合 ID	概要
CSCvm81231	デバイスでDLC変換が失敗したにもかかわらず、show plat sw lic dlc でDLCステータスがCompleteと表示される。
CSCvn22505	「failure to send HTTP msgs」という理由により、サテライト5.0.1へのデバイス登録が失敗する。
CSCvn17114	ASR1K : ISSUをダウングレードすると、スタンバイRPで情報エラーを取得できなくなる。
CSCvm77949	ASR1001-HXで、ポートライセンスがPAKからインストールされたにもかかわらず、EVAL RTUとして常に表示される。
CSCvm88430	デバイスを登録解除した後も、承認状態のHSEck9ライセンスを使用できる。
CSCvn21716	ASR : SL のみのモードでDLCパスにSW冗長性とファイアウォールが出現する。
CSCvm65937	タグをVAで使用できる場合でも、ライセンスがOOCになり、その後承認される。
CSCvn33180	16.10.1aイメージでのshow platform software license dlc出力で、ポートライセンスがペーパーライセンスとして表示される。
CSCvn01251	SLからSLのみのパス : 16.10から16.6.4 CCOイメージにダウングレードすると、ルータがハングする。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。